令和５年度 丹生高等学校スクール・ポリシー

スクール・ミッション【使命】

越前町唯一にして、その存在が地域の活力に大きな影響を与えている高校であり、運命共同体としてその要望に応えていく。中高連携の強化を含め様々な教育活動を通して、主体的な学習態度と自律的な生活態度を確立し、知・徳・体の調和のとれた活力ある人間の育成をめざす。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

① 「業は勤むるに精し」の校訓のもと、文武両道でこつこつと頑張り、年々複雑化する社会の状況にも対応しながら、自ら未来を拓かんと主体的・ 自主的に行動するたくましい生徒を育成する。
② 人間の多様性を受け入れながら、周囲と協働し、意欲を持って様々な考え方や相違をより良く調整していこうとする生徒を育成する。
③ 越前町や福井県といった限定的な地域に限らず、最終的にはどの地域にあっても素直で礼儀正しい姿勢を忘れずに、その地で信頼され、かつ愛され、主導権も発揮できる生徒を育成する。

カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

① 基本的には、標準単位以外は全て「丹生プログラム（NP）」とし、教科を横断した実用的・発展的な内容を含む教育を行う。NPを中心に、カリキュラム全体として生徒が主役となって授業が進むよう内容を工夫し、これからの社会を切り開く行動力を育成する。
② 総合的な探究の時間は「丹生タイム（NT）」とし、生徒自らが課題を発見し、それを解決しようとする時間にする。その際、地域を中心とした人材と積極的に関わりながら、協働する力や調整する力を伸ばす。また、礼儀作法を含めた社会人としての所作等も学ばせる。
③ 部活動を積極的に推し進め、生徒自らが異学年や異クラスの生徒から学べる機会を最大限に活用できるようにする。
④ ①②③を通して、生徒自らが主導権を発揮できる機会を頻繁に作る。
⑤ 中高連携クラスは、数学・英語については、中学3年生から一部独自のカリキュラムを組み、高校に向けての先行学習にも繋げる。高校1・2年時のNTは学年を解いた活動を行い、継続性と発展性を持たせる。また、海外研修等を利用し、他国の学生と英語でのコミュニケーションを取りながら、国際教育にも積極的に取り組ませる。

アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

① 自分の技能を極めたり、あるいは本気で新たなチャレンジをしたりしながら、更なる可能性を引き出したい生徒
② 落ち着いた自然環境の中で、県外を含む多様な生徒と関わりながら、近未来に向け、ともに成長していこうとする連帯意識を持った生徒
③ 教師や地域の方とも積極的に関わりながらやる気・自信を伸ばしていこうとする生徒